深沢銭洗い弁天

ぜひ塔ノ沢駅で箱根登山電車を降りてください。プラットフォームのすぐそばにある珍しい神社を観光することができます。深沢銭洗（「お金を洗う」）弁財天は、知識、美、芸術の女神である弁財天を祀っており、1926年に設立されました。その設立は、塔ノ沢を訪れた一人の起業家が、幻想の中で、山腹を流れる澄んだ小川のせせらぎのそばに神社を建てるようにとお告げを受けたと主張したことに起因します。その実業家は言われた通りにし、彼が建てた玉殿はそれから大きくなって、3つの小さな社を構えるほどになりました。最奥の殿堂には、小さな水溜りの前にいくつかの籠が広げてあります、その水は分岐した小川から流れ込んでいます。お金をここで洗うと御利益があり、何倍にもなると言われているので、お金を入れるために籠が置かれています。お金を取り出してみてください。やがて弁財天があなたの財布を膨らませるでしょう。